

2016年8月22日
日本生命保険相互会社

ウーマンボンド（女性活躍支援債券）への投資について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、この度、チリ国立銀行（正式名称：Banco del Estado de Chile）が私募形式で発行するウーマンボンド（女性活躍支援債券）に45億円の投資を実施いたしました。ウーマンボンドへの投資は当社初です。

チリ国立銀行は、1855年に設立されたチリ政府が100%出資する、同国で最も歴史のある金融機関であり、国有銀行として全国民に幅広く金融サービスを提供し、貯蓄を推奨することをミッションとしています。

同行では、2015年に女性向けのプログラム「Crece Mujer Emprendedora」を開始し、起業時に必要な法律・税務相談窓口の開設やトレーニングプログラムの提供、イベント開催、資金支援等様々な取組を通じて、女性の社会進出を積極的に支援しています。

今回発行されたウーマンボンドは、同プログラムの推進や同行の女性向けローン、女性経営者向け融資等を主な資金使途としています。当社においても、女性活躍推進を会社の持続的成長に不可欠な経営戦略と位置付け、様々な取組を行っております。

今回の投資が、チリ国内での女性活躍支援を通じ、同国の経済活動活発化や成長拡大の一助となることを期待しております。

当社では、2014年の「クレジット投資部」設立以降、グリーンボンド等ESG領域への投資について積極的に取組の幅を広げてまいりましたが、今回のウーマンボンドへの投資により、当社のESG領域における債券投資は、1,000億円を超えました。

引続き、当社は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、ESG領域における投融資を一層推進してまいります。

○チリ国立銀行 CFO Carlos Martabit 氏のコメント



ESG領域での投融資に積極的に取組まれている日本生命に、当行が発行したウーマンボンドへ投資いただいたことを大変嬉しく思います。当行では顧客の53%が女性であり、また中小企業向け貸付のうち38%を女性経営の企業が占めております。今回投資いただいたことは、当行の女性支援の考え方・取組について、日本生命に共感・ご理解いただいたと受け止めております。当行はこれまで当案件を担当するクレジット投資部との間で今回の発行について議論を重ねてまいりましたが、今回の投資が、日本生命と当行の長期的関係を築くうえで、新たなステップとなることを願っております。

○当社執行役員（ダイバーシティ推進担当）山内千鶴のコメント

当社は職員の約9割が女性であり、女性活躍推進を重要な経営戦略と位置付け、女性の活躍支援を推進する環境づくりに注力しております。

女性活躍支援にフォーカスした今回のウーマンボンド投資は、社会性・公共性の高い生命保険事業の理念に合致しており、今回の投資を通じ、チリの女性の社会進出や女性の経営者向け融資が促進されることを期待しております。

また、東日本大震災の際、チリからは被災地に多大なるご支援をいただきましたので、今回の投資が少しでもそのお返しになれば、という気持ちもございます。



以 上

(別紙)

○当社の女性活躍推進に関する取組

当社は女性活躍推進を会社の持続的成長に不可欠な経営戦略と位置付け、女性がキャリア全体を通じてその意欲・能力を最大限発揮できるよう、様々な取組を行っております。

① 女性のキャリア形成支援

ライフイベントとの両立を支えつつ、中長期の視点でキャリアビジョンを描くために、仕事と育児を両立しながらキャリアを積んでいく女性職員を対象に、産休前・産育休中、復帰後の各段階の課題に応じたセミナーを開催しております。また、管理職登用に向けた動機付けやスキルアップを目的とした研修の開催や、女性管理職を対象とした役員によるメンター運営等、部長登用を視野に入れた女性管理職の活躍支援等を推進しております。

② 管理職登用

2016年度の新規管理職登用者のうち、女性比率は3割となっており、部長7名を含む526名の女性管理職が各領域で活躍しております。2016年度に策定した「女性活躍推進に関する行動計画」において「女性管理職の比率を2020年代に30%とすることを目指し、2020年度始に20%以上とします。」という目標を設定しました。今後、更に女性管理職登用に積極的に取組んでまいります。

③ 女性が活躍できる風土の醸成

周囲の理解・育てる意識が女性の活躍を支えるという認識のもと、管理職による女性職員の育成や、風土づくりに取組んでおります。

管理職同士の交流を通じた女性・若手職員をいかす職場づくりを学ぶセミナーの開催や、男性の育児参加によって女性の働き方の理解を深めるため、男性の育児休業100%取得に取り組んでおり、2013年から3年連続で取得率100%を達成しました。

○当社のESG債投資・女性活躍推進の取組に関するリリース等

- ・パリ市（フランス）のグリーンボンドへの投資について（2014年7月4日）
URL：<http://www.nissay.co.jp/news/2014/20140704.pdf>
- ・ロンドン交通局の環境配慮型債券への投資について（2015年4月21日）
URL：<http://www.nissay.co.jp/news/2015/pdf/20150421.pdf>
- ・世界銀行の「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」への投資について
（2015年12月3日）
URL：<http://www.nissay.co.jp/news/2015/pdf/20151203a.pdf>
- ・アジアクレジットファンドへの投資について（2016年5月16日）
URL：<http://www.nissay.co.jp/news/2016/pdf/20160516.pdf>
- ・女性活躍推進に関する行動計画の策定について（2016年3月24日）
URL：<http://www.nissay.co.jp/news/2015/pdf/20160324.pdf>